

「カルピスソーダ」新 TVCM 『白熱・大風揚げ篇』
山本裕典さん、白熱演技で大風揚げに挑戦！

2014年3月22日(土)から全国で放送開始

参考資料

■2014年のスローガンは“白熱炭酸「カルピスソーダ」”

— 一番熱くてまっすぐな炭酸「カルピスソーダ」が、若者の青春を応援します！ —

乗り越えなければならない壁がそこにあるとき、仲間と一緒に一生懸命取り組む。そんな若者の白熱するシーンを応援したいという意味を含め、『白熱炭酸「カルピスソーダ」』をスローガンに、2014年「カルピスソーダ」はコミュニケーション活動を展開していきます。

■新TVCM ストーリー

— 僕たちは熱くなるほど一つになれる、熱いメッセージに込められた想い —

新TVCM『カルピスソーダ® 白熱・大風揚げ』篇では、若者たちが、今までにない10m級の大きな凧を自分たちの手で作って大空に揚げよう！という、ひと夏のチャレンジを描いています。山本裕典さんが熱いリーダーとして仲間を力強くひっぱります。

山本裕典さんが仲間と一緒に、手作りの大きな鳥型の凧を引きながら、全力で暑い夏の砂浜を走ります。皆が一丸となって大きな声を掛けあいながら、タイミングを見図らって大風を離すと、見事、空に大風が舞い上がります。

無事に大風を空に揚げた後は、みんなで「カルピスソーダ」を持って乾杯！仲間と一緒にひとつのことをやりとげ、“白熱”した達成感の中で飲む「カルピスソーダ」に、充実した笑顔がはじけます。



— メイキングエピソード —

撮影当日は風が強く、山本裕典さんは、強風にあおられた大風を必死になっておさえながら、仲間と一緒に、何度も何度も真剣な表情で砂浜を駆け、大風揚げにチャレンジしました。

凧揚げの専門家であるカイトアドバイザーの方にも指導を受けながら、出演者全員、一生懸命取り組みましたが、大風のコントロールが難しく、途中大風を支えるフレームが折れるハプニングもありました。その場の応急処置でなんとか復活した大風を、もう一度持ち上げ再チャレンジ。失敗が許されない緊張感の中、最後は、山本裕典さんをはじめとした出演者全員で助け合いながら、見事、大風が空に舞い上がった瞬間は、その場にいた全員が歓声をあげて喜び合いました。「カルピスソーダ」を飲むシーンでは、達成感とともに自然と笑顔がでていた山本裕典さん。仲間と熱くなることで、一つになれる。あきらめずに挑戦する姿がとても印象的でした。

こちらのメイキングムービーは3月25日(火)にカルピス株式会社ホームページ内「カルピスソーダ」ブランドサイトにアップされますので、ぜひともご覧ください。

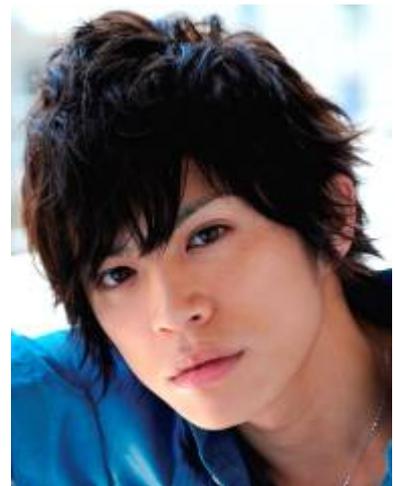


《TVCM 出演者プロフィール》

【「カルピスソーダ」CMキャラクター】

山本裕典(やまもと ゆうすけ)

1988年1月19日。愛知県生まれ。2005 JUNON スーパーボーイ・コンテスト 準グランプリ受賞&フォトジェニック賞&読者投票1位。2006年、『仮面ライダーカブト』ドラマ初出演。代表作はフジテレビ『花ざかりの君たちへ〜イケメン♂パラダイス〜』、TBSドラマ『タンブリング』主演など。舞台では「彩の国シェイクスピア・シリーズ」、地球ゴージャスプロデュース公演 Vol.13「クザリアーナの翼」など。



【CMソング 楽曲アーティスト】

ファンキー加藤

昨年、惜しまれつつも解散したFUNKY MONKEY BABYSのリーダー。グループ解散後「ファンキー加藤」としてソロ活動を開始。2014年2月12日に、ソロデビューシングル「My VOICE」をリリースし、オリコンシングル週間ランキング初登場3位を記録、ソロデビューを華々しく飾った。また9月19日、20日に日本武道館でのワンマンライブが決定している。



「カルピス」「カルピスソーダ」「CALPIS SODA」は、カルピス株式会社の登録商標です。